

聖籠町男女共同参画計画 実施計画の進捗状況

基本目標Ⅰ 「女と男」が平等に暮らせるまちづくり

重点施策1 「女と男」が互いに認め、助け合う意識の高揚

(1) 男女平等に対する意識の向上

町民の男女平等に対する意識を高めていくため、男女平等について考え、学習する機会の提供に努めます。

【実施計画】

番号	事業名	事業内容	担当課	
①	男女平等に関する各種講座等の開催	男女平等に関する町民への理解を深めるため、各種講座・教室を開催します。	社会教育課	
進捗状況				
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
人権教育に関する講演会を開催した。	人権教育に関する講演会を開催した。	なし	なし	人権啓発活動委託事業として聖籠町青少年健全育成講演会を実施。

番号	事業名	事業内容	担当課	
②	男女平等の意識啓発	広報紙やホームページを活用し、男女平等に対する意識啓発に努めます。	総務課	
進捗状況				
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
町計画概要版の全戸配布及び町HPに公表した。	なし	なし	各種啓発事業の案内を町役場の窓口に設置。	各種啓発事業の案内を町役場の窓口に設置。 町男女共同参画計画について広報2月号に掲載。

(2) 男女平等に関する情報の収集及び提供

国・県・団体等の男女平等に関する情報や資料を収集し、町の広報紙やホームページ等を通じて広く町民に情報提供します。

【実施計画】

番号	事業名	事業内容	担当課	
①	男女平等に関する情報の収集・提供	男女平等に関する情報の収集を行い、町広報紙やホームページなどを通じて積極的に町民に情報提供します。	総務課	
進捗状況				
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
町広報による情報提供に努めた。	町広報による情報提供に努めた。	町広報による情報提供に努めた。	各種啓発事業の案内を町役場の窓口に設置。	各種啓発事業の案内を町役場の窓口に設置。

番号	事業名	事業内容	担当課	
②	男女平等に関する図書の充実	図書館において、男女平等に関する資料や図書の充実を図り、町民に貸出します。	図書館	
進捗状況				
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
男女共同参画に関する資料・冊子を蔵書した。	平成18年度以降適宜収集を行い貸出し資料の充実を図った。	『男女共同参画の時代』鹿島敬/著 岩波書店発行等 男女平等に関する資料を積極的に収集し、町民(利用者)に提供(貸出・閲覧)に努めた。	『男女共同参画社会をつくる』大沢真理/著 日本放送出版協会発行等 関係資料を積極的に収集し、提供(貸出・閲覧)に努めた。男女平等に関する資料を郷土資料コーナーに設置。	『新潟県男女参画(男女平等推進プラン)推進状況 平成22年度』新潟県県民生活・環境部男女平等社会推進課/編・発行等 男女平等に関する資料を積極的に収集、提供に努めた。

番号	事業名	事業内容	担当課	
③	男女平等に関する意識調査	男女平等に関する意識の確認と施策への参考とするため、意識調査の実施に努めます。	総務課	
進捗状況				
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
なし	なし	なし	なし	広報2月号で男女共同参画計画に関する意見募集を実施。

重点施策2 まなびの場を通じた平等意識の高揚

(1) 学校・幼稚園・保育園における男女平等の推進

- 学校教育においては、人権の尊重、男女の相互理解と協力、自らの生き方の選

扱、家庭生活の大切さと家族の役割などについて、男女平等の視点に立った教育を進めます。

- 幼児教育においては、子ども一人ひとりの個性を尊重し、固定的な性別役割分担意識が育つことのないよう配慮します。
- 学校運営や PTA 活動などの地域活動において、固定的な性別役割分担意識によって行われることがないように努めます。

【実施計画】

番号	事業名	事業内容	担当課	
①	男女平等教育の推進	道徳や総合学習の場において、男女平等意識に基づいた人権教育を行います。	学校教育課	
進捗状況				
平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
道徳等の時間を通じて人権教育を実施した。	道徳等の時間を通じて人権教育を実施した。	道徳等の時間を通じて人権教育を実施した。	道徳の時間で小・中学校共にお互いの人権を尊重し合うことを指導	道徳の時間で小・中学校共にお互いの人権を尊重し合うことを指導

番号	事業名	事業内容	担当課	
②	幼児期における意識の形成	保育園・幼稚園において、様々な機会を通じて男女平等、人権尊重について子どもの理解を促します。	学校教育課 保健福祉課	
進捗状況				
平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
男女平等幼児教育を実施した。	普段の保育の中で男女仲良くすること、お互いに相手の嫌なことをしないことなどを指導している。(学校教育課) H17 年度から入園対象児童が 0.1.2 歳と低年齢児になったことから、取り組んでいない。(保健福祉課)	普段の保育の中で男女仲良くすること、お互いに相手の嫌なことをしないことなどを指導している。(学校教育課) H17 年度から入園対象児童が 0.1.2 歳と低年齢児になったことから、取り組んでいない。(保健福祉課)	普段の保育の中で男女仲良くすること、お互いに相手の嫌なことをしないことなどを指導している。(学校教育課) 入園対象児童が低年齢のことから取り組みなし。(保健福祉課)	普段の保育の中で男女仲良くすること、お互いに相手の嫌なことをしないことなどを指導している。(学校教育課) 入園対象児童が低年齢のことから取り組みなし(保健福祉課)

番号	事業名	事業内容			担当課
③	保護者等への働きかけ	家庭・学校での男女平等意識の醸成を学校行事やPTA・愛児会を通じて働きかけ、理解を深めていきます。			学校教育課 社会教育課
進捗状況					
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
混合名簿の実施	混合名簿を実施。家庭教育講座で子育ては「母親の仕事」という考え方を改めるよう強く訴えている。	混合名簿を実施している。学校行事・学年PTA等で子どもが協力し合うことの大切さを話す。(幼小中)	幼小中の学校行事・学年PTA等で子どもが協力し合うことの大切さを話す。混合名簿を実施。(学校教育課)家庭教育講座で子育ては「父母共同で」という考えを強く訴えている。(社会教育課)	幼小中の学校行事・学年PTA等で子どもが協力し合うことの大切さを話す。混合名簿を実施。(学校教育課)家庭教育講座で子育ては「父母共同で」という考えを強く訴えている。(社会教育課)	

(2) 生涯学習における男女平等の推進

生涯学習においては、男女平等の意識を高める講座等を開催するなど学習機会の提供に努めます。

【実施計画】

番号	事業名	事業内容			担当課
①	男女平等に関する各種講座等の開催（再掲）	男女平等に関する町民への理解を深めるため、各種講座・教室を開催します。			社会教育課
進捗状況					
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
人権教育に係る講演会を実施した。	人権教育に係る講演会を実施した。	なし	なし	人権啓発活動委託事業として聖籠町青少年健全育成講演会を実施。	

(3) 教育関係者の意識啓発

男女平等教育を推進するため、学習内容や教育活動の研究、教職員・保育士などへの研修の充実を図り、男女平等についての意識啓発に努めます。

【実施計画】

番号	事業名	事業内容			担当課
①	教職員等の研修の充実	男女平等に基づく教育を推進するため、研修の機会をもち、意識啓発を図ります。			学校教育課
進捗状況					
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
校長・園長会で研修を実施した。	管理職を通じ教職員に対し研修を実施した。	人権教育の研修会を各小・中学校で年1回は実施している。	人権教育の研修会を各小・中学校で年1回は実施している。	人権教育の研修会を各小・中学校で年1回は実施している。	

重点施策3 男女平等の視点に立った慣行等の見直し

(1) 慣行等の点検及び見直し

- 職場、家庭、地域等における慣行等について、男女平等の視点で点検し、その見直しを働きかけます。
- 町が発行する広報紙や刊行物等は、男女の性別によるイメージが固定化しないよう点検し、男女平等の視点からより豊かなコミュニケーションが創り出されるよう表現の適正化に努めます。

【実施計画】

番号	事業名	事業内容			担当課
①	職場、家庭、地域等における慣行等の点検・見直し	職場、家庭、地域等における慣行等について洗い出し、男女の社会における活動の自由な選択を妨げないよう、その見直しを働きかけます。			関係各課
進捗状況					
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
			年1回発行の「農委だより」で見直しをはかり、活動の適正化に努めている。(農業委員会)	毎年12月発行の農委だよりに「がんばっている、かあちゃん、たち！」と題して2名の女性の記事を掲載して事業を推進した。(農業委員会)	

番号	事業名	事業内容			担当課
②	町広報紙・刊行物等における表現の適正化	広報紙・刊行物等の作成に当たっては男女平等に視点を置き、性別による固定観念のイメージとならないような表現とします。			関係各課
進捗状況					
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
男女を一緒に掲載する場合は、男性の後に女性の名簿が載る等性別による偏りがないようにしました。社会教育だより等の発行時に配慮した。	男女を一緒に掲載する場合は、男性の後に女性の名簿が載る等性別による偏りがないようにした。社会教育だより等の発行時に配慮した。	男女を一緒に掲載する場合は、男性の後に女性の名簿が載る等性別による偏りがないようにした。社会教育だより等の発行時に配慮した。	町広報誌等において表現の適正化に努めている(ふるさと整備課) 男女を一緒に掲載する場合は、性別による偏りがないように配慮している。(学校教育課) 年1回発行の「農委だより」で見直しをはかり、活動の適正化に努めている。(農業委員会)	町広報紙等において表現の適正化に配慮した。(ふるさと整備課) 毎年12月発行の農委だよりに女性の意見を掲載して事業を推進した。(農業委員会)	

番号	事業名	事業内容			担当課
③	例規の点検	例規の制定、改廃の審査時に、男女共同参画を阻害する規定がないか点検します。			総務課
進捗状況					
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
例規審査において男女平等を阻害するものがないか点検を実施した。	例規審査において男女平等を阻害するものがないか点検を実施した。	例規審査において男女平等を阻害するものがないか点検を実施した。	例規審査において男女平等を阻害するものがないか点検を実施した。	例規審査において男女平等を阻害するものがないか点検を実施した。	

(2) 広報・啓発活動の推進

すべての住民に対し男女平等及び人権尊重の意識を深く根付かせるため、積極的に広報・啓発活動を推進します。

【実施計画】

番号	事業名	事業内容			担当課
①	様々な機会を通じた広報・啓発活動	人権週間、農山漁村女性の日、男女雇用機会均等月間など様々な機会を通じ、多様な媒体を活用した広報・啓発に努めます。			関係各課
進捗状況					
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
「労働110番」の広報に掲載した。	なし	「労働110番」のお知らせを広報（H20.6月号）に掲載。 人権相談所開設のお知らせ 高齢者、障害者のあんしん相談強化週間について（H20.9月号） 人権相談所のお知らせ（H20.11月号）	人権相談所開設（10,12月）のお知らせ…9月号・11月号広報掲載、高齢者・障害者のあんしん相談の強化週間（9月）について…9月号広報掲載	町男女共同参画計画について広報2月号に掲載。	

基本目標Ⅱ ^{ひと}「女と男」^{ひと}が共に参画するまちづくり

重点施策1 政策、方針決定への女性の参画促進

(1) 審議会等への女性の参画促進

町の審議会や委員会へ女性の参画を積極的に進め、より多くの女性の意見を町政等に反映していきます。

【実施計画】

番号	事業名	事業内容			担当課
①	審議会等委員の重複登用の配慮	より多くの男女が政策・方針決定過程へ参画できるように、委員の重複した登用の軽減に努めます。			関係各課
進捗状況					
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
家庭・地域教育審議会委員で検討した。	委員選定の際、他の委員を兼ねていないか検討のうえ、可能な限り重複登用の軽減を図った。	委員選定の際、他の委員を兼ねていないか検討のうえ、可能な限り重複登用の軽減を図った。	委員を選定する際、他の委員を兼ねていないかを検討。（学校教育課）	公共機関の長、議会議員などが充てられるため対応は困難（ふるさと整備課）	

番号	事業名	事業内容	担当課	
②	審議会等への女性の参画促進	各種審議会や委員会等への女性の登用を促進し、平成22年度末までに登用率30%以上を目指します。	関係各課	
進 捗 状 況				
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
<ul style="list-style-type: none"> ○国保運営委員 9名中2名女性登用率22% ○介護運協委員 10名中2名女性登用率20% ○地域省エネルギービジョン検討委員会女性登用率29% ○障害計画策定委員 10人中3名女性登用 ○家庭・地域教育審議会、教育審議会委員男性50%、女性50%になるよう検討 ○選挙管理委員会委員女性登用率25% ○特別職報酬等審議会委員女性登用率30% 	<ul style="list-style-type: none"> ○民生委員児童委員 23人中6人は女性登用。 ○家庭・地域教育審議会 19名中11名女性登用率58% ○地域省エネルギービジョン検討委員会女性登用率29% ○学校運営協議会 44名中14名女性登用率32% ○青少年育成員 38% ○社会教育委員 46% ○公民館運営審議会委員 64% ○文化財審議会委員 14% ○体育指導委員 43% ○体育推進委員 15% ○選挙管理委員会委員女性登用率25% ○特別職報酬等審議会委員女性登用率30% 	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭・地域教育審議会 19人中女性11人、登用率58% ○学校運営協議会 43人中女性21人、登用率49% ○次世代育成支援対策行動計画策定委員 12名中女性を10名登用した。 ○国保運営委員 9名中2名女性登用率22% ○介護運協委員 10名中2名女性登用率20% 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域省エネルギービジョン検討委員会女性登用率29%、聖籠町安全で安心なまちづくり推進協議会女性登用率13%（生活環境課） ○教育委員 5人中2人、登用率40% ○学校運営協議会 42人中女性18人、登用率42%（学校教育課） ○女性農業委員 2名の登用があり、登用率14%。（農業委員会） ○国保運協 9名中女性が2名（登用率22%） ○介護運協 10名中女性が2名（登用率20%） 	<ul style="list-style-type: none"> ○公共機関の長、議会議員などが充てられるため対応は困難（ふるさと整備課） ○社会教育課教育委員 14名中7名が女性、登用率50%。 公民館運営審議会委員 12名中5人が女性、登用率42%。（社会教育課）

番号	事業名	事業内容	担当課	
③	専門職への男性応募の啓発	保育士、看護師、保健師などの専門職への男性の応募が増えるよう啓発に努めます。	総務課	
進 捗 状 況				
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
なし	男性保育士1名採用（累計2名）	なし	なし	なし

(2) 企業・団体等における女性の参画促進の支援

企業や団体等の方針決定の場へ女性の参画を促進し、ともに責任を担い、目的に添った活動を進めるため、あらゆる機会を通じて企業や地域団体等へ女性の参画を働きかけます。

【実施計画】

番号	事業名	事業内容			担当課
①	企業・地域団体への女性の登用促進	企業や地域団体の役職に女性の登用を働きかけます。			関係各課
進捗状況					
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
なし	なし	広報(H22.9月号)により紹介	なし	県のハッピーパートナー事業をチラシ設置などにより紹介。	

(3) 環境保全の分野への男女共同参画の促進

環境保全の分野における政策・方針決定の場等への男女共同参画を促進します。

【実施計画】

番号	事業名	事業内容			担当課
①	ごみ減量化推進協議会への男女の参画促進	町内のごみ減量と資源の循環的な利用促進を図るためのごみ減量化推進協議会への男女の参画を促進します。			生活環境課
進捗状況					
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
女性参画率64%	女性参画率64%	なし	女性参画率64%	女性参画率64%	

番号	事業名	事業内容			担当課
②	地域エコ推進懇談会への男女の参画促進	地球温暖化の進行を防ぎ、町の豊かな自然を守る「地球温暖化対策推進計画」の策定にあたり、男女の参画を促進します。			生活環境課
進捗状況					
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
女性参画率60%	女性参画率40%	なし	女性参画率40%	女性参画率40%	

番号	事業名	事業内容	担当課	
③	循環バス利用者懇談会への男女の参画促進	エコミニバスの運行について、利用者の意見を反映させるため、循環バス利用者懇談会への男女の参画を促進します。	生活環境課	
進 捗 状 況				
平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
女性参画率 47%	女性参画率 43%	女性参画率 43%	女性参画率 43%	女性参画率 43%

重点施策 2 活力あるまちづくりへの女性の参画促進

(1) 女性のエンパワーメントの推進

女性が自らの意思によって、社会のあらゆる分野における活動に参画する力をつけるため、学習機会の充実と情報提供に努めます。

【実施計画】

番号	事業名	事業内容	担当課	
①	女性の人材育成	あらゆる分野で女性の力が発揮できるよう講座等を開催し、人材育成に努めます。	社会教育課	
進 捗 状 況				
平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
なし	講座は実施せず。各事業実施時にボランティアとして男性に比して多くの女性に協力をもらいつつ、学びの場として提供した。	なし	講座等は開催せず。各事業(公民館まつり等)にボランティアとして男性に比して多くの女性に協力をもらいつつ学びの場として提供。	講座等は開催せず、各事業(公民館まつり等)にボランティアとして男性に比して多くの女性に協力をもらいつつ学びの場として提供。

番号	事業名	事業内容	担当課	
②	研修・セミナーの情報提供	女性の人材育成に係る国・県が行う研修・セミナー情報を広報紙を通じて提供します。	総務課 社会教育課	
進 捗 状 況				
平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
社会教育だより等の発行に配慮した。	県情報が遅く広報掲載は難しいため一部個々の団体に直接情報提供した。	なし	掲示物等会館内・分館等に掲載するよう配慮。(社会教育課)	掲示物等会館内・分館等に掲載するよう配慮。(社会教育課)

(2) NPO・ボランティア活動等への参画促進の支援

NPO・ボランティア団体などが行う自主的な活動への支援に努めるとともに、女性の参画を促進します。

【実施計画】

番号	事業名	事業内容			担当課
①	ボランティア養成講座	会議の進め方のボランティア講座を開催し、町民参加型の会議の円滑化を図ります。			社会教育課
進捗状況					
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
なし	子育てボランティアグループが行う講座を共催し講師謝金等の財政的及び人的支援を行った。	なし	講座等は開催せず。各関係機関より送付されるポスター等を掲示し情報提供に努めた。	講座等は開催せず。各関係機関より送付されるポスター等を掲示し情報提供に努めた。	

番号	事業名	事業内容			担当課
②	NPO・ボランティア活動への支援	NPO・ボランティア団体に対し、情報提供など、活動を支援します。			関係各課
進捗状況					
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
○聖籠町赤十字奉仕団に必要な情報提供を行った。 ○「みらいのたね」へ学校の森の散水ポンプの燃料費補助を行った。	○継続実施 ○継続実施	○継続実施 ○ボランティア団体「みらいのたね」に「学校の森」の機械除草の燃料費補助。	ボランティア団体「みらいのたね」に「学校の森」の機械除草の燃料費補助。(学校教育課)	ボランティア団体「みらいのたね」に「学校の森」の機械除草の燃料費補助。(学校教育課)	

重点施策3 国際社会への女性の参画促進

(1) 国際的情報の提供

中国黒龍江省ハルビン市との姉妹交流等はじめとする様々な国際交流の取り組みや男女平等の視点に立った国際的な取り組みについて、町民の理解を深めるため情報の提供に努めます。

【実施計画】

番号	事業名	事業内容	担当課	
①	国際的情報の収集及び提供	男女平等の視点に立った国際的な取り組みについて、町民の理解を深めるため情報の収集を行い、提供します。	総務課	
進 捗 状 況				
平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
県等の情報を広報による紹介に努めた。	県等の情報を広報による紹介に努めた。	継続実施	広報せいろう 2 月号に「外国人のための行政書士による無料相談会」の記事を掲載。	広報せいろう 11 月号にお知らせ号に「外国人のための一斉無料相談会」の記事を掲載。

(2) 国際交流・国際協力の推進

本町の小・中学校とハルビン市の小・中学校との友好交流協定に基づく、相互派遣交流を推進します。また、様々な機会を通じて、国際協力ができるよう国際理解を深めるための機会の提供に努めます。

【実施計画】

番号	事業名	事業内容	担当課	
①	ハルビン市児童・生徒相互派遣交流事業	国際友好を深めるため、黒龍江省ハルビン市と町の小・中学生による相互派遣交流を実施していきます。	総務課 学校教育課	
進 捗 状 況				
平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
来町したハルビン市の児童・生徒と聖籠中学校の生徒たちとの交流会を実施した。	聖籠中学校吹奏部生徒のハルビン市訪問により公演等を通じた交流会を実施した。	ハルビン市の小・中学生 30 人（引率含む）が来町し、本町の小・中学生と交流を深めた。	交流事業中止。（新型インフルエンザ流行等の影響のため）	町内小学生 7 名、中学生 4 名を含む教育訪問交流団がハルビン市を訪問し、現地の児童・生徒と交流を深めた。

番号	事業名	事業内容	担当課	
②	県費留学生交流事業	黒龍江省等県費留学生と町民との交流会（ぶどう狩り・餃子づくりなど）を通じ国際理解を深めていきます。	総務課	
進 捗 状 況				
平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
県費留学生と町民との交流会を実施した。（さくらんぼ・ぶどう狩り及び水餃子づくり）	県費留学生と町民との交流会を実施した。（さくらんぼ・ぶどう狩り及び水餃子づくり）	県費留学生と町民との交流会を実施した。（さくらんぼ・ぶどう狩り及び水餃子づくり）	県費留学生と町民との交流会を実施した。（さくらんぼ・ぶどう狩り及び水餃子づくり）	県費留学生と町民との交流会を実施した。（さくらんぼ・ぶどう狩り及び水餃子づくり）

(3) 外国人が暮らしやすい環境づくり

本町に在住する外国人は、ともに地域社会を担う一員として、互いに理解と協力ができるよう日常的な交流を深め、暮らしやすい環境づくりに努めます。

【実施計画】

番号	事業名	事業内容	担当課	
①	公共施設表示板の外国語標記	外国人の利用頻度の高い公共施設の利便を図るため、表示板等の外国語標記に努めます。	関係各課	
進捗状況				
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
海水浴場施設の一部表示板にロシア語を表記した。	海水浴場施設の一部表示板にロシア語を表記した。	海水浴場施設の一部表示板にロシア語を表記した。	海水浴場施設の一部表示板にロシア語表記	海水浴場施設の一部表示板にロシア語表記

番号	事業名	事業内容	担当課	
②	在住外国人への情報提供	在住外国人が、安全で安心して生活が送れるよう生活情報を提供します。	総務課 関係各課	
進捗状況				
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
中古車販売の外国人事業所へ生活関連啓発チラシを配付した。	中古車販売の外国人事業所へ生活関連啓発チラシを配付した。	中古車販売の外国人事業所へ生活関連啓発チラシを配付した。	「外国語による電話相談窓口」の案内チラシを町民課窓口に備え、希望者に配布。	「外国語による電話相談窓口」の案内チラシを町民課窓口に備え、希望者に配布。また同内容について、広報紙に掲載。

番号	事業名	事業内容	担当課	
③	在住外国人と共生の地域づくり	多様な価値観を互いに認め合う意識の醸成や交流を深めるための施策を検討します。	総務課 社会教育課	
進捗状況				
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
社会教育施設の外国人利用者に丁寧な指導をし、他の利用客と一緒に問題なく利用できるよう配慮した。	社会教育施設の外国人利用者に丁寧な指導をし、他の利用客と一緒に問題なく利用できるよう配慮した。	社会教育施設の外国人利用者に丁寧な指導をし、他の利用客と一緒に問題なく利用できるよう配慮した。	社会教育施設等を訪れる外国人利用者に丁寧に対応し、利用をスムーズに促すよう配慮。(社会教育課)	社会教育施設等を訪れる外国人利用者に丁寧に対応し、利用をスムーズに促すよう配慮。(社会教育課)

基本目標Ⅲ ^{ひと}「女と男」^{ひと}の平等が確保され安心して働ける労働環境づくり

重点施策 1 就業機会の均等と労働力環境の整備

- (1) 雇用における男女の機会均等と労働条件の確保
- 働く男女が性別による格差のない均等な雇用機会と職務や能力に応じた適正な待遇が確保することができるよう、事業者に対する「男女雇用機会均等法」の周知・啓発に努めます。
 - 女性の職種・職域の拡大やパート派遣者などの労働条件の向上とフレックスタイム制・再雇用制度・テレワーク（在宅勤務）など多様な働き方が可能となるよう事業者に対して啓発します。

【実施計画】

番号	事業名	事業内容			担当課
①	男女雇用機会均等法の定着促進	男女雇用機会均等法の理解を深めるため、男女機会均等月間にあわせた法令の周知や、関係機関が実施する講座・セミナーの情報を広報紙等により紹介します。			産業観光課
進捗状況					
平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	
講座・セミナー情報を広報による紹介に努めた。	講座・セミナー情報を広報による紹介に努めた。	広報（H20.6・12月号、H21.1月号）により紹介	「新潟県労働セミナー」の開催案内を広報 2 月号により紹介	「新潟県労働セミナー」「超実践的就職セミナー」「新潟就活バス（東京～新潟間往復無料バス運行）についての開催案内を広報 1 月号により紹介	

番号	事業名	事業内容			担当課
②	雇用情報の提供	ハローワーク等関係機関と連携し、就業機会に関する資料や求人情報を提供します。			産業観光課
進捗状況					
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
求人情報紙（ウィークリー求人情報/週1回発行）を役場、町民会館、保健センターに配置した。	求人情報紙（ウィークリー求人情報/週1回発行）を役場、町民会館、保健センターに配置した。	求人情報紙（ウィークリー求人情報/週1回発行）を役場、町民会館、保健センターに配置した。	求人情報紙（ウィークリー求人情報/週1回発行）を役場、町民会館、保健センターに配置した。	求人情報紙（ウィークリー求人情報/週1回発行）を役場、町民会館、保健センターに配置した。	

番号	事業名	事業内容			担当課
③	事業所への情報提供	商工会等と協力し、平等な労働環境が確保されるよう各事業所へ情報を提供します。			産業観光課
進捗状況					
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
なし	なし	H21.1月、町長・ハローワーク所長連名による要請書提出し、会員に周知依頼。	なし	「解雇・退職・賃金等労働問題に関する相談会」と「休日労働相談会相談会」の実施について6月広報に掲載	

番号	事業名	事業内容			担当課
④	町非常勤職員等登録制度の実施	町の臨時・パート職員の登録制度を引き続き実施し、雇用機会の拡大に努めます。			総務課
進捗状況					
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
町非常勤職員等登録制度を実施した。	町非常勤職員等登録制度を実施した。	町非常勤職員等登録制度を実施した。	町臨時職員の雇用には、全て本制度の登録者から適任者を選考採用した。年度中の採用結果は次のとおり。 ①登録者61名内、女性48名 ②採用者25名内、女性21名	町臨時職員の雇用には、全て本制度の登録者から適任者を選考採用した。年度中の採用結果は次のとおり。 ①登録者73名内、女性56名 ②採用者33名内、女性26名	

(2) 職業意識の向上と能力開発の支援

職業意識の向上と能力開発のための訓練や教育を関係機関と連携しながら進めます。

【実施計画】

番号	事業名	事業内容			担当課
①	職業能力の向上を図る講習等の情報提供	講習会などへの参加を事業所に働きかけます。			産業観光課
進捗状況					
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
なし	なし	中小企業大学校主催の「人材育成に係る各種研修会」開催のお知らせを広報（H20.9月号）により紹介	労働衛生週間に伴う実施協力について東港立地企業連絡協議会会員に「2009 技術シーズンプレゼン」開催の案内	なし	

番号	事業名	事業内容			担当課
②	職業人として資質向上を図る研修会の受講支援	職業人としての資質向上のため、国県等の機関で行う研修の費用を助成します。			産業観光課
進捗状況					
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
人材育成補助金事業（町単）制度による支援を行った。	人材育成補助金事業（町単）制度による支援を行った。	人材育成補助金事業（町単）制度による支援を行った。	人材育成補助金事業（町単）制度による支援を行った。	人材育成補助金事業（町単）制度による支援を行った。	

(3) 女性の再就職及び起業への支援

育児・介護等により退職した者の再就職活動のための能力開発の支援と関係機関等と連携して情報提供や相談体制の充実に努めます。また、起業を目指す女性に対して支援します。

【実施計画】

番号	事業名	事業内容			担当課
①	再就職及び起業への支援	再就職や起業を目指す女性に対して、必要な知識や手法に関する情報、相談、学習の機会を関係機関と連携して提供します。			産業観光課
進捗状況					
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
なし	なし	シンポジウム開催のお知らせを広報（H20.11月号）により紹介	働く方の出産、育児及び介護に関する県制度の案内を広報10月号で紹介	なし	

重点施策2 職場と家庭の両立実現のための環境整備

(1) 家庭生活における男性の参画促進

家庭において、固定的な性別役割分担意識にとらわれず男女が協力して家事、育児、介護を担う意識を高めることから、家庭生活における男性の能力を高めるための学習機会の提供に努めます。

【実施計画】

番号	事業名	事業内容				担当課
①	家事・育児・介護の男性の参画促進	家庭生活への男性の積極的な参画促進とその能力を高めるため、家事・育児・介護に関する講座・教室を開催します。				社会教育課 保健福祉課
進捗状況						
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
○男性料理教室開催会場を提供した。 ○家庭教育講座を開催した。	○育児学級等へ夫婦での参加を呼びかけた。 ○家庭教育講座を開催し子育ては「母親の仕事」という考え方を改めるよう強く訴えている。	○育児学級等へ夫婦での参加を呼びかけた。 ○家庭教育講座を開催し子育ては「母親の仕事」という考え方を改めるよう強く訴えている。	○子育て期の時間を作ってもらおう。親の価値観の輪を広げる。心豊かな子どもを育ててもらおう（学校教育課） ○夫婦での育児学級等への参加を呼びかけた。（保健福祉課）	○夫婦での育児学級等への参加を呼びかけた。（保健福祉課）		

(2) 子育て支援サービスの充実

女性の社会進出の増加や就業形態の多様化などに伴い、子育てをしながら働きやすい環境づくりを推進するため、子育て支援サービスの充実に努めます。

【実施計画】

番号	事業名	事業内容				担当課
①	延長保育等の推進	保護者の就業形態の多様化に合わせ、延長保育や一時保育の充実を図ります。				学校教育課 保健福祉課
進捗状況						
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
延長保育を実施している。(7時30分から19時まで)	延長保育を実施している。(7時30分から19時まで)	延長保育を実施している。(7時30分から19時まで)	延長保育を実施している。(7時30分から19時まで)	延長保育を実施している。(7時30分から19時まで)		

番号	事業名	事業内容	担当課	
②	一時保育の推進	一時的に乳幼児を受け入れる一時保育の充実を図ります。	学校教育課 保健福祉課	
進 捗 状 況				
平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
一時保育を実施している。	一時保育を実施している。	一時保育を実施している。	一時保育を実施している。	一時保育を実施している。

番号	事業名	事業内容	担当課	
③	児童クラブの充実	放課後等、自宅に保護者のいない児童のため、安心して過ごせる居場所を提供する児童クラブの充実を図ります。	保健福祉課	
進 捗 状 況				
平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
3 小学校区ごとに、小学 1 年から 3 年生までの受入を実施。兄弟等の場合は、6 年生まで受け入れを実施している。	3 小学校区ごとに、小学 1 年から 3 年生までの受入を実施。兄弟等の場合は、6 年生まで受け入れを実施している。	3 小学校区ごとに、小学 1 年から 3 年生までの受入を実施。兄弟等の場合は、6 年生まで受け入れを実施している。	3 小学校区ごとに、小学 1 年から 3 年生までの受入を実施。兄弟等の場合は、6 年生まで受け入れを実施している。	3 小学校区ごとに、小学 1 年から 3 年生までの受入を実施。兄弟等の場合は、6 年生まで受け入れを実施している。

番号	事業名	事業内容	担当課	
④	子育て支援体制の拡充	聖籠こども園を拠点に、子育て支援体制の拡充を図ります。	保健福祉課	
進 捗 状 況				
平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
聖籠こども園で子育て支援センターを開設している。	聖籠こども園で子育て支援センターを開設している。	聖籠こども園で子育て支援センターを開設している。	聖籠こども園で子育て支援センターを開設している。	聖籠こども園で子育て支援センターを開設している。

番号	事業名	事業内容	担当課	
⑤	預かり保育事業の充実	子育て者が学習講座などに参加しやすくなるよう実施している一時預かり保育事業の充実を図ります。	社会教育課	
進 捗 状 況				
平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
各事業開催時に預かり保育所を設置した。	各事業開催時に預かり保育所を設置した。	各事業開催時に預かり保育所を設置した。	小学校就学前家庭教育学級、小学校就学前子育て講座、文化会館自主事業を実施	小学校就学前家庭教育学級、小学校就学前子育て講座、文化会館自主事業を実施

番号	事業名	事業内容	担当課	
⑥	子育てバリアフリー	子育て支援のため公共施設の男女トイレにベビーベッド・ベビーチェアの設置に努めます。	関係各課	
進捗状況				
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
町民会館において設置済み。	なし	なし	なし	なし

番号	事業名	事業内容	担当課	
⑦	町次世代育成支援特定事業主行動計画の推進	町職員が、職場と家庭において子育ての意義について理解を深め、仕事と子育てが両立できるよう特定事業主行動計画を推進します。	総務課	
進捗状況				
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
特定事業主行動計画を推進した。 (育児休業取得職員女性2名)	特定事業主行動計画を推進した。 (育児休業取得職員女性3名)	特定事業主行動計画を推進した。	次世代育成支援特定事業主行動計画策定・実施委員会により、平成22年度から平成26年度までの第2期特定事業主行動計画を策定。 全管理職に対して第2期計画の説明を行うとともに、庁内LANによる全職員への周知を図った。	今年度の取組結果を分析し、管理職及び職員に対してその結果を周知するとともに本計画内容を再度周知した。

(3) 育児・介護休業制度等の普及・啓発

家庭での育児・介護について、働く男性も積極的に参加できるよう企業等に対して育児・介護休業制度等の普及・啓発に努めます。

【実施計画】

番号	事業名	事業内容	担当課	
①	企業における育児・介護休業制度の普及・啓発	町内の企業に対し、女性だけでなく男性の育児や介護休暇を取得できる環境づくりを働きかけます。	産業観光課	
進捗状況				
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
広報による普及・啓発に努めた。	広報による普及・啓発に努めた。	広報(H18.8号)により普及・啓発	育児や介護で困ったときの無料相談窓口を紹介	子育て支援のための、「一般事業主行動計画の策定/届出」について1月広報に掲載

重点施策3 農水産業及び商工業者の男女共同参画の確立

(1) 方針決定過程への女性の参画拡大の支援

農業協同組合、商工会などの運営に女性の意思を反映させるため役員への女性参画を促進します。

【実施計画】

番号	事業名	事業内容			担当課
①	農業・商工団体等への女性参画促進	農業・商工団体や集落営農組織などの地域団体への役員等に女性の参画を促進します。			産業観光課
進捗状況					
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
「聖籠町地産地消推進協議会」への女性参画を推進した。(11名中女性4名)	「聖籠町地産地消推進協議会」に女性参画(11名中4名)	「聖籠町地産地消推進協議会」に女性参画(11名中4名)	「聖籠町地産地消推進協議会」に参画11人中5人	「聖籠町地産地消推進協議会」に参画11人中5人	

(2) 女性の経済的地位の向上と就業条件の整備

- 対等なパートナーとして女性の社会的地位の明確化と経営への参画を図るため、家族経営協定※3の締結を促進します。
- 自営業を担う女性の経営能力を高めるため、知識や技術について学習機会の提供と情報の提供に努めます。
- 農産物等の生産や加工・販売を進める女性グループ等を育成・支援します。

【実施計画】

番号	事業名	事業内容			担当課
①	家族経営協定の締結促進	女性の農業及び家事労働を適正に評価し、農業経営への参画を図るため、家族経営協定の普及と締結の促進に努めます。			農業委員会
進捗状況					
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
家族経営協定4件締結(目標件数達成)	家族経営協定1件締結	継続実施	農業者年金の保険料の国庫補助を受けるための要件となっており、農業者年金と併せて普及促進した。	協定の健全化を継続して、経営向上を促進した。	

番号	事業名	事業内容	担当課	
②	自営業者における男女共同参画の促進	農業・商工業の自営業において、男女が対等なパートナーとして事業を営むことができるよう関係機関と連携し意識啓発に努めます。	産業観光課	
進 捗 状 況				
平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
なし	なし	なし	なし	なし

番号	事業名	事業内容	担当課	
③	女性組織の育成支援	農業・商工業の自営業の女性組織の育成と交流活動を支援します。	産業観光課	
進 捗 状 況				
平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
「聖籠町女性いきいき交流会」へ活動助成金の支援を行った。	「聖籠町女性いきいき交流会」に活動助成金（20万円）	「聖籠町女性いきいき交流会」に活動助成金（20万円）	「聖籠町女性いきいき交流会」に活動助成金（20万円）	「聖籠町女性生き生き交流会」が町農産物加工センターの開設により自立し加工品の生産開発に取り組んでいる。

基本目標Ⅳ 女性の人権が尊重されるまちづくり

重点施策 1 生涯を通じて心と体が健やかに暮らせる健康支援

(1) リプロダクティブ・ヘルス／ライツに関する理解の浸透

プロダクティブ・ヘルス／ライツに関して、男女が正しい理解と認識を深めるため普及・啓発に努めます。

【実施計画】

番号	事業名	事業内容	担当課	
①	「リプロダクティブ・ヘルス／ライツ」の普及・啓発	「リプロダクティブ・ヘルス／ライツ」の考えを広報紙等により周知し、社会的な定着に努めます。	保健福祉課	
進 捗 状 況				
平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
妊婦学級を開催し「妊娠、出産する権利等」を周知した。	妊婦学級を開催し「妊娠、出産する権利等」を周知した。	妊婦学級を開催し「妊娠、出産する権利等」を周知した。	マタニティー教室で「安全な出産」等について周知した。	マタニティー教室で「安全な出産」等について周知した。

(2) 生涯を通じた女性の健康の保持増進

思春期、妊娠・出産期、更年期、高齢期など、女性が生涯を通じて自ら健康管理できるよう、健康診査、健康教育、健康相談等の充実に努めます。また、スポーツ活動を通じた健康の保持増進に努めます。

【実施計画】

番号	事業名	事業内容	担当課	
①	女性のがん検診の推進	乳がん・子宮がんの検診受診者を増やし死亡者の減少に努めます。	保健福祉課	
進捗状況				
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
健診事業実施前に受診啓発に努め、女性の受診を推進した。	健診事業実施前に受診啓発に努め、女性の受診を推進した。	健診事業実施前に受診啓発に努め、女性の受診を推進した。	広報等で受診啓発を実施している。	広報等で受診啓発を実施している。

番号	事業名	事業内容	担当課	
②	健康教育の実施	若い時から生活習慣を見直し、健康な高齢期を迎えられるように健康教育に努めます。	保健福祉課	
進捗状況				
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
町健診結果後の世帯訪問や各集落婦人会等の集会で健康教育を実施した。	町健診結果後の世帯訪問や各集落婦人会等の集会で健康教育を実施した。	町健診結果後の世帯訪問や各集落婦人会等の集会で健康教育を実施した。	保健師活動の一環として実施している。	保健師活動の一環として実施している。

番号	事業名	事業内容	担当課	
③	スポーツ活動の推進	女性のニーズにも対応した男女がともに楽しめるスポーツ活動を開催し、女性の生涯にわたる健康保持に努めます。	社会教育課	
進捗状況				
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
NPO組織総合型地域スポーツクラブへ委託し年齢に関係なく取り組める種目を積極的に実施した。(テラピス・トランポビクス等)	NPO組織総合型地域スポーツクラブへ委託し年齢に関係なく取り組める種目を積極的に実施した。(テラピス・トランポビクス等)		NPO法人スポネットせいろうへ委託。老若男女関係なく楽しめるスポーツ教室や大会などを開催。	NPO法人スポネットせいろうへ委託。老若男女関係なく楽しめるスポーツ教室や大会などを開催。

(3) 母子保健の充実

妊娠・出産期は、女性の健康支援にとって大きな節目であり、安心して安全に子どもを産むことができるよう支援します。

【実施計画】

番号	事業名	事業内容			担当課
①	マタニティー教室	妊娠中、健康な生活を営み、健康な子どもが生まれるように保健指導を充実させます。			保健福祉課
進捗状況					
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
妊婦学級を定期的に開催し、保健指導の充実を図った。	出産予定日ごとの妊婦学級を定期的に開催し、保健指導の充実を図った。	出産予定日ごとの妊婦学級を定期的に開催し、保健指導の充実を図った。	出産予定月ごとの妊婦学級を開催し、保健指導の充実を図っている。	出産予定月ごとの妊婦学級を開催し、保健指導の充実を図っている。	

重点施策2 女性に対するあらゆる暴力の根絶

(1) DV、セクハラなど人権侵害対策の推進

家庭や職場、学校、地域において女性に対するDV、セクハラなどあらゆる暴力を許さない環境づくりを進めます。また、広報紙等による未然防止に向けた啓発に努めます。

【実施計画】

番号	事業名	事業内容			担当課
①	あらゆる暴力を許さない社会意識の啓発	女性に対するあらゆる暴力を許さない社会をつくるため、広報活動を通じた意識啓発に努めます。			関係各課
進捗状況					
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
関係機関等の要請により広報活動を実施	○関係機関等からの要請で、広報活動による啓発を行った。 ○社会教育だよりにより子育てに関連した記事の掲載に努めた。	○関係機関等からの要請で、広報活動による啓発を行った。 ○社会教育だよりにより子育てに関連した記事の掲載に努めた。	○関係機関等からの要請で、広報活動による啓発を行った。 ○社会教育だよりにより子育てに関連した記事の掲載に努めた。	DV相談ナビの連絡カードを町公共施設の女性トイレ等に設置した。	

(2) メディアにおける女性の人権尊重

性の商品化防止の働きかけや有害図書の規制など、関係機関・団体等と連携しながら、メディアにおける女性の人権尊重に取り組みます。

【実施計画】

番号	事業名	事業内容			担当課
①	性の商品化防止対策	売買春、出会い系サイトをはじめとする性の商品化の問題について、町民や地域に呼びかけるとともに、関係機関との連携を強化し、その防止に努めます。			社会教育課
進 捗 状 況					
平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	
町青少年育成員・社会教育委員・公民館運営審議会委員の会議で警察関係者や中学校長から現場の話聞く機会を設ける。	青少年育成委員等の会議で警察関係者から講演をお願いした。	青少年育成員による町内環境調査実施。関係機関が開催する各講演会及び会議に積極的に参加。	青少年育成員による町内環境調査実施。関係機関が開催する各講演会及び会議に積極的に参加。	青少年育成員による町内環境調査実施。関係機関が開催する各講演会及び会議に積極的に参加。	

番号	事業名	事業内容			担当課
②	有害図書等の浄化対策	青少年に有害な図書、ビデオの販売等に関し、書店などへ立ち寄るなど規制を強化します。			社会教育課
進 捗 状 況					
平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	
○主体的に取り組めるよう県知事の権限の委譲手続きを行う。 ○町青少年育成員による全町実態調査と店舗への指導助言を実施 (年1回)	毎年夏休み前に有害図書等の実態調査とコンビニなどに協力要請活動を行った。	7月～8月に青少年育成員による町内環境調査を実施し、販売店等に協力依頼。	7月～8月に青少年育成員による町内環境調査を実施し、販売店等に協力依頼。	7月～8月に青少年育成員による町内環境調査を実施し、販売店等に協力依頼。	

(3) 被害者保護と支援体制の整備

DV、ストーカーなどの被害者が相談しやすい環境を整備するとともに、関係機関等と連携しながら、被害者の保護と支援体制の整備に努めます。

【実施計画】

番号	事業名	事業内容			担当課
①	相談・保護対策の推進	女性に対する暴力に関して、警察や関係機関と連携を図り、被害者の保護と相談体制の充実に努めます。			町民課 保健福祉課
進捗状況					
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
○5月6月10月12月に各1回人権擁護委員による相談所開設 ○被害者からの電話相談等に対し関係機関等と連携を図りながら支援した。	被害者からの電話相談等に対し、スムーズな対応ができるよう、関係機関との連携を図った。	○継続実施 ○特設人権相談所を年4回開催	○被害者からの相談等に対応できるよう、関係機関との連携を図っている。(保健福祉課) ○特設人権相談所を年4回役場庁舎内で開催(5, 6, 10, 12月)(町民課)	○特設人権相談所を年6回役場庁舎内で開催(5, 6, 8, 10, 12, 2月)…町民課 ○被害者からの相談等に対応できるよう、関係機関との連携を図っている。(保健福祉課)	

重点施策3 人権が尊重された福祉サービスの充実

(1) 社会が支える高齢者介護の推進

介護が女性にだけ大きな負担とならないよう、特に男性や家族全員が参加する意識づくりと家族の負担を軽減するため、介護サービスの充実や使いやすい施設の整備に努めます。

また、各種サービスの情報提供と予防のための指導や相談体制の充実に努めます。

【実施計画】

番号	事業名	事業内容			担当課
①	保健福祉施設等の整備促進	保健福祉施設等の整備を促進し、福祉サービスの充実に努めます。			保健福祉課
進捗状況					
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
高齢者、障害者が地域で住みやすい環境整備を図るため地域交流館の建設を計画した。	地域交流館を建設し福祉サービスの充実を図っている。	高齢者が快適に施設利用できるよう、亀塚いきがい交流センターの下水道接続工事を実施した。	施設利用者が快適に過ごせるよう、施設の維持管理に努めている。	施設利用者が快適に過ごせるよう、施設の維持管理に努めている。	

番号	事業名	事業内容	担当課	
②	介護保険制度の周知	介護を社会全体で支えるため、介護保険制度について広報紙やパンフレットで周知します。	町民課	
進捗状況				
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
○制度周知用パンフレットを窓口に設置した。 ○広報紙掲載により周知した。	パンフレットを窓口に設置した。	○継続実施 ○4月、7月広報に掲載	広報掲載は年3回（4、5、7月）、パンフレットは窓口に常置している。	広報掲載は年2回（4、7月）、パンフレットは窓口に常置している。

番号	事業名	事業内容	担当課	
③	バリアフリー化の推進	快適な日常生活が送れるよう公共施設や住環境の整備を推進します。	保健福祉課	
進捗状況				
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
高齢者、障害者が日常生活を快適で安全に過せるよう住宅改修助成金を支給した。	高齢者、障害者が日常生活を快適で安全に過せるよう住宅改修助成金を支給した。	高齢者、障害者が日常生活を快適で安全に過せるよう住宅改修助成金を支給した。	高齢者及び障がい者が、日常生活を安全に送れるよう、住宅改修に対し、助成金及び貸付金制度を実施している。	高齢者及び障がい者が、日常生活を安全に送れるよう、住宅改修に対し、助成金及び貸付金制度を実施している。

(2) 自立を支える福祉の充実

高齢者や障害をもつ人などへの社会参画する機会の拡大に努めるとともに、安定した生活と自立への促進を図るため、社会的・経済的な支援に努めます。

【実施計画】

番号	事業名	事業内容	担当課	
①	障害福祉計画の策定	障害を持つ者が地域で普通に暮らせる社会を実現するため、障害者自立支援法に基づく障害福祉計画を策定します。	保健福祉課	
進捗状況				
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
障害のある人が社会の一員として責任を分かち合う社会の実現を目指した障害者計画、障害者福祉計画を策定した。	障害のある人が社会の一員として責任を分かち合う社会の実現を目指した障害者計画、障害者福祉計画を策定した。	障害のある人が社会の一員として責任を分かち合う社会の実現を目指した障害者計画、障害者福祉計画を策定した。	平成19年に策定したものを、21年度に数値等の見直しを実施した。	平成19年に策定したものを、22年度に数値等の見直しを実施した。

番号	事業名	事業内容	担当課	
②	障害者福祉タクシー利用助成	障害を持つ者が通院等に利用するタクシー料金を助成することにより、社会参加の促進と負担の軽減を図ります。	保健福祉課	
進 捗 状 況				
平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
障害者の生活行動範囲の拡大及び社会参加の促進を図るため福祉タクシー利用扶助制度を創設した。	障害者の生活行動範囲の拡大及び社会参加の促進を図るため福祉タクシー利用扶助制度を創設した。	障害者の生活行動範囲の拡大及び社会参加の促進を図るため福祉タクシー利用扶助制度を創設した。	障がい者の社会参加を促進するため、タクシー券の交付枚数を、月 12 枚から月 24 枚に見直した。	障がい者の社会参加を促進するため、タクシー券の交付枚数を、月 12 枚から月 24 枚に見直した。

番号	事業名	事業内容	担当課	
③	ひとり親家庭医療費助成	ひとり親世帯に医療費助成を行い、経済的支援を図ります。	保健福祉課	
進 捗 状 況				
平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
経済的負担の軽減により安心して子育てができる環境整備を図るため医療費助成を実施している。	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施

番号	事業名	事業内容	担当課	
④	高齢者等の生きがいづくりの推進	高齢者等が主体的に活動し、自立した生活が送れるよう生きがいづくりのための取り組みを進めます。	保健福祉課 社会教育課	
進 捗 状 況				
平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
高齢者が主体的な活動を実施し、生きがいを持てるよう、単位老人クラブに補助金を交付した。 高齢者学級の開催、高齢者の文化活動への支援	高齢者が主体的な活動を実施し、生きがいを持てるよう、単位老人クラブに補助金を交付した。 高齢者講座（1年間）を開催した。	高齢者が長年培ってきた知識と経験を活かし、地域社会へ貢献できるよう、新発田地域シルバー人材センターへ運営負担金を補助している。	高齢者が長年培ってきた経験を活かし、地域社会へ貢献できるよう、新発田地域シルバー人材センターへ運営負担金を拠出。（保健福祉課） 聖山大学の開校。各芸術文化団体活動の援助（場所・補助金等）（社会教育課）	継続実施（保健福祉課） 聖山大学の開校。各芸術文化団体活動の援助（場所・補助金等）（社会教育課）

番号	事業名	事業内容	担当課		
⑤	スポーツ・レクリエーション活動の推進	高齢者のスポーツ・レクリエーション活動を推進します。	社会教育課		
進捗状況					
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
NPO法人「総合型地域スポーツクラブ」へ委託して積極的な取組を実施している。	継続実施	継続実施	NPO法人スポネットせいらうに老若男女関係なく楽しめるスポーツ教室や大会等を開催。老人クラブが実施する各スポーツ大会等の会場提供。	NPO法人スポネットせいらうに老若男女関係なく楽しめるスポーツ教室や大会等を開催。老人クラブが実施する各スポーツ大会等の会場提供。	